

サイバーメディアセンター教授会 議事要録

- 日 時： 令和5年2月16日（木）15：43～17：00
- 場 所： サイバーメディアセンター中会議室、Teams（ハイブリッド開催）
- 出席者： 下條センター長、阿部教授、猪俣教授、岩居教授、菊池教授、下西教授、
竹村教授、降旗教授、鎗水教授
浦西准教授、大平准教授、大前准教授、伊達准教授、間下准教授、
宮武准教授、安福准教授、義久准教授、
- 欠席者： 吉野准教授（外国出張）

● 准教授を除いた教授会 （定数9名、外国出張者0名、定数の過半数5名）

議 題

（審議事項）

1. 「情報メディア教育研究部門」助教（テニュアトラック）の採用について
このことについて、資料1に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、採用日は令和5年4月1日とする。
2. 准教授ポストの上位流用について
このことについて、資料2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。また、このポストはセンターの実施する事業の強化にかかるポストであるため、差額は中央経費負担とすることについて、併せて承認された。
3. 大型計算機運用に関わる人事選考委員会の設置について
このことについて、資料3に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
4. その他
定年退職後の特任教員の雇用契約更新について、説明があった。

● 教授会 15：30～ （定数19名、外国出張者1名、定数の過半数10名）

- 前回教授会の議事要録（案）の確認があった。

議 題

（審議事項）

5. 特任教員の雇用契約更新について
令和5年度に雇用契約更新を予定している特任教員について、資料4-1に基づき説明があり、続いて各受け入れ教員から、資料4-2から資料4-6に基づき、各特任教員の業績等について説明があった。
審議の結果、すべての教員について、4月1日付雇用契約の更新を承認した。

6. クロス・アポイントメント制度による特任教員の雇用について

1月26日開催の教授会で承認されたクロス・アポイントメント制度による、特任教員の令和5年度の雇用について、資料5-1に基づき説明があり、続いて受け入れ教員から、資料5-2から資料5-5に基づき、各特任教員の業績等について説明があった。

審議の結果、すべての教員について、4月1日付雇用契約の更新を承認した。

7. 令和5年度サイバーメディアセンター兼任教員について

標記のことについて、資料6に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. 令和5年度サイバーメディアセンター招へい教員等の受入れ及び称号付与について

標記のことについて、資料7に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

9. 奨学寄附金の受入れについて

標記のことについて、資料8に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

10. 共同研究の受け入れについて

標記のことについて、資料9-1、および9-2に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

11. サイバーメディアセンターの委員等の選出について

標記のことについて、資料10に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

12. 教育用計算機システム利用規程等の一部改正について

標記のことについて、資料11に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

13. 大規模計算機システム利用規程第11条の規定に基づく負担額の改正について

標記のことについて、資料12に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

14. サイバーメディアセンターハウジングサービス利用料の改正について

標記のことについて、資料13に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

15. サイバーメディアセンターの将来構想について

令和6年度概算要求について、資料14に基づき、昨年度の構想をもとに、要求書の作成を進めていること、この要求書の学内での提出期限は、3月23日15時となっており、次回の教授会に図っては間に合わないため、以降の議論等はTeamsを中心に行い、提出版の作成については執行部に一任することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、本センターから申請した、OUマスタープラン実現加速事業「活性化A」について、申請どおりに承認された旨報告があり、今後、3つのサービス創出に向けて、各担当者を中心に事業を進めていただきたいとの依頼があった。

16. その他

なし。

(報告事項)

1. 各種委員会報告について

(1) 学外会議等

- ① H P C I 連携サービス委員会 (12月26日)
- ② 全国共同利用情報基盤センター長会議 (1月30日)
- ③ 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点運営委員会 (2月6日)

(2) 学内委員会

- ① スチューデント・ライフサイクルサポートセンター会議 (1月26日)
- ② 学術研究機構会議 (1月27日)
- ③ 豊中地区事業場安全衛生委員会 (1月27日)
- ④ ファカルティ・ディベロップメント委員会 (2月2日)
- ⑤ 理工情報系オナー大学院プログラム教務委員会 (2月6日)
- ⑥ 吹田地区事業場安全衛生委員会 (2月10日)
- ⑦ 教育課程委員会 (2月10日)
- ⑧ 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (2月15日)
- ⑨ 理工情報系戦略会議 (2月15日)
- ⑩ 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会 (2月15日)
- ⑪ 教育研究評議会 (2月15日)
- ⑫ 拡大部局長懇談会 (2月15日)
- ⑬ 部局長会議 (2月15日)
- ⑭ 全学教育推進機構運営協議会 (2月15日)

(3) センター内委員会

- ① 全国共同利用運営委員会 (1月27日)
- ② 高性能計算機システム委員会 (1月31日)

2. 兼業について

標記のことについて、資料33に基づき、1件の報告があった。

また、次年度の委嘱が多い時期であるため、遺漏なく手続きを行うよう、注意喚起があった。

3. 令和3年度評価について

標記のことについて、資料34に基づき、報告があった。

4. 次期副センター長の指名について

次期副センター長については、前回教授会において2名を決定したことの報告があったが、昨今の業務増加等から、3名体制とすること、言語教育支援研究部門から新たに1名を追加すること、及びご本人からすでに内諾を得ていることについて報告があった。

5. 令和5年度部局アクションプランの作成について

標記のことについて、2月24日が提出期限であるため、最終案はTeamsで共有することについて説明があり、資料35に基づき、引き続き提出案を更新いただくよう、依頼があった。

6. 部局運営方針等ヒアリング資料の作成依頼について
標記のことについて、資料36に基づき、令和5年度部局アクションプランをもとに作成する必要があるため、ご協力いただくよう依頼があった。
7. 次世代計算基盤に係る調査研究に関する合同ワークショップの後援について
標記のことについて、資料37に基づき、報告があった。
8. 第6回S2DHシンポジウムの共催依頼について
標記のことについて、資料38に基づき、報告があった。
9. その他
 - (1) 両統括理事による部局長訪問について
標記のことについて、資料39に基づき、報告があった。
 - (2) 年次有給休暇の計画的な取得促進について
標記のことについて、多くの教職員については、5日の年次有給休暇を取得する必要があるが、必要日数に満たない者については、2月24日以降時季指定を行うため、できる限り、本人から不足日数分の年次有給休暇を申請するよう促すことについて、各部門長への依頼があった。
 - (3) 広報誌「STOP! 研究費不正」(第40号)について
標記のことについて、資料38に基づき、旅費に関する不正の種類やルール等の説明があり、チケット手配システムの利用促進について依頼があった。
 - (4) サイバーメディアセンターの業務報告について
標記のことについて、各部門から、報告があった。

以上

◎次回開催予定日 令和5年3月23日(木)